

2022 年度 第 2 回医療安全に係る監査委員会結果報告

川崎医科大学附属病院医療安全に係る監査委員会規程に基づき実施したので、その結果について公表する。

日 時 2023 年 3 月 30 日(木) 10 時 00 分～11 時 15 分

場 所 川崎医科大学附属病院 西館 16 階中会議室

監査委員 委員長 江澤和彦 (医療に関する学識経験者)

委 員 佐々木基彰 (法律に関する見識者)

委 員 小林洋明 (一般の立場の者)

委 員 福永仁夫 (医療に関する学識経験者)

1. 監査内容

2022 年度の医療安全に関する活動報告について資料をもとに報告した。

(1) 医療安全管理者より報告

①2022 年度病院医療安全管理委員会年間目標・結果

②2022 年度 DIA(Death Incident Accident)報告状況、分析・取り組み内容について

- ・ 検査結果確認漏れとその防止策
- ・ 患者誤認防止対策
- ・ 緊急応援体制(K-MET)活動報告、K-MET 改定 (小児応援要請追加) について
- ・ 急変時の対応シミュレーション、救急カートの標準化について
- ・ 患者行方不明対策
- ・ 侵襲を伴う検査・処置について
- ・ 医療安全文化調査結果報告

(2) 医薬品安全管理責任者より報告

①病棟配置薬 (眠剤関係) の見直し後の状況報告

- ・ 眠剤別処方患者数と処方率
- ・ 転倒発生状況と眠剤別転倒発生率

②高濃度カリウム製剤体制整備後の状況

(3) 医療機器安全管理責任者より報告

①心電図モニタ付き除細動器への更新と K-MET 発生時の当該機器使用についての取り組み

②蘇生バッグのトラブル対応と迅速に使用するための取り組み

(4) 医療放射線安全管理責任者より報告

①被ばく線量管理に関する事項

②放射線業務に従事する職員の健康管理に関する事項

- ・ 放射線業務従事者の被ばく管理に関する年間目標達成状況の報告
- ・ 被ばく線量管理について

③MRI の安全管理に関する事項

- ・ 妊婦の MRI 検査について

2. 監査結果

患者誤認防止対策、所見確認漏れ対策、緊急応援体制、医療安全文化調査結果、眠剤の病棟配置薬見直し後の転倒、高濃度カリウム製剤使用体制整備後の状況、蘇生バッグを迅速に使用するための取り組み、放射線業務に従事する職員の健康管理について確認された。

今回の報告で、是正すべき事項等の指摘はなく、適正に行われていることが確認された。

3. 次回開催日程について

開催日：未定、2023年度2回開催予定

以上